

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 10 月 17 日 (2019.10.17)

【公表番号】特表 2019-517314 (P2019-517314A)

【公表日】令和 1 年 6 月 24 日 (2019.6.24)

【年通号数】公開・登録公報 2019-024

【出願番号】特願 2018-562962 (P2018-562962)

【国際特許分類】

A 4 3 B 13/14 (2006.01)

【F I】

A 4 3 B 13/14 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 9 月 2 日 (2019.9.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

情報又は物品を格納するための装置を備える履物製品であって、前記履物製品は、前部（201）及び後部（101）を含むソール（1）であって、前記ソール（1）は、前記履物製品（0）の前部（200）又は後部（100）上に開口する穴部（2）を有する、ソール（1）を備え、また前記履物製品（0）が、前記ソール（1）の前記穴部（2）に挿入されるケーシング（3、4）を備え、

前記ケーシング（3、4）が、情報又は物品を格納することができるダクト（3）であって、前記ダクト（3）は、閉鎖部（353）、カバー（4）を装備した開口部（153）、及び前記ソール（1）の前記穴部（2）に前記ダクト（3）を繋止する手段（233、333、433）を備え、前記繋止手段は前記ソール（1）に前記ダクト（3）を固定するのに適しており、且つ前記ソールに前記ダクトを恒久的に固定できるようにする、ダクト（3）を備え、

前記ケーシング（3、4）が密閉状態となるように、前記カバー（4）が前記ダクト（3）の前記開口部（153）を密閉していることを特徴とし、

また前記繋止手段（233）が前記ダクト（3）内に組み込まれ、且つ

a）半月形状に形成され、前記ダクト（3）の前記開口部（153）に向かって開口し、且つ前記ダクト（3）の前記閉鎖部（353）に向かって中実状態になることにより、前記穴部（2）に前記ダクト（3）を挿入しやすくし、且つ前記ダクト（3）がその後外れてしまうことを防止する、前記ダクト（3）の外面に設けられる突出部（233）、

又は b）前記ダクト（3）の前記開口部（153）に指向することにより、前記穴部（2）に前記ダクト（3）を挿入しやすくし、且つ前記ダクト（3）がその後外れてしまうことを防止する、前記ダクト（3）の前記外面に設けられる突刺部（333）のうちのいずれかを備え、

前記突出部（233）又は前記突刺部（333）が、前記ダクト（3）を前記ソール（1）の前記穴部（2）に繋止して前記ダクトと前記ソールとを恒久的に固定できるようにしていることを特徴とする、

履物製品。

【請求項 2】

前記ソールの前記穴部（2）の内壁（102）は、突刺部（202）であって、前記穴

部（２）の底部（２３２）を指向し、且つ前記ダクト（３）の外側部分の突刺部（３３３）と協働することにより、前記ダクト（３）を前記ソール（１）に繋止し、且つ前記ダクト（３）が外れることを防止する、突刺部（２０２）を備える、請求項１に記載の履物製品。

【請求項３】

前記繋止手段（４３３）は前記ダクト（３）内に組み込まれ、また前記閉鎖部（３５３）の近傍に位置する前記ダクト（３）の端部にあり、前記ダクト（３）を前記ソール（１）の前記穴部（２）に繋止して前記部分を恒久的に固定できるようにする尖状の複数の要素（４３３）を含む可撓性装置（４３３）を備え、前記尖状の可撓性要素（４３３）が、前記ダクト（３）の内側に向かって押し込まれ、前記穴部（２）に前記ダクト（３）を挿入しやすくし、且つ前記ダクト（３）の外側に向かって延出するのに適した状態になることで、前記ソール（１）内に楔止めされ、且つそこに封鎖された状態になる、請求項１又は２のいずれか一項に記載の履物製品。

【請求項４】

前記繋止手段は、前記ダクト（３）と前記ソール（１）との恒久的固定を補強するための接着剤を含む、請求項１から３のいずれか一項に記載の履物製品。

【請求項５】

前記カバー（４）は前記外面において、前記ダクト（３）と係合するのに適した可撓性環状ガasket（１１４）を好ましくは備え、前記ダクトの内面（１４３）が滑らかになることにより、前記ダクト（３）上に前記カバー（４）を保持し、且つ前記ケーシング（３、４）が確実に密閉状態となる、請求項１から４のいずれか一項に記載の履物製品。

【請求項６】

前記カバー（４）は第１の取付部（２１４）を備え、また前記ダクト（３）は第２の取付部（２４３）を備え、前記第１の取付部（２１４）と前記第２の取付部（２４３）とは協働するように配置されており、前記第１の取付部は前記カバー（４）の前記外面（２１４）に第１のネジ山（２１４）を含み、前記第２の取付部（２４３）は、前記開口部（１５３）の近傍において前記ダクト（３）の前記内面に配置される第２のネジ山（２４３）を含み、これによって前記ダクト（３）上に前記カバー（４）を保持し、且つ前記ケーシング（３、４）が確実に密閉状態となる、請求項１から４のいずれか一項に記載の履物製品。

【請求項７】

前記カバー（４）は、前記ダクト（３）と係合するのに適したレバー式閉鎖装置（１３４）を備え、前記ダクト（３）の前記内面は滑らか（１４３）であり、前記閉鎖装置（１３４）は、Ｏリング（６１３４）の圧縮によって作動するのに適したレバー（４１３４）と、前記ダクト（３）の前記開口部（１５３）と接触して前記ダクト（３）上において前記カバー（４）を密閉状態で封鎖できるようにする遮断部材（７１３４）とを備える、請求項１から４のいずれか一項に記載の履物製品。

【請求項８】

前記カバー（４）は、２つのつまみ部（１１４４）を含むバヨネット式閉鎖装置（１４４）を備え、前記ダクト（３）は、前記２つのつまみ部（１１４４）と協働するのに適した溝部（４４３）を備え、前記２つのつまみ部（１１４４）は、前記カバー（４）を回転させることによって前記溝部（４４３）において封鎖され、前記カバー（４）と前記ダクト（３）とを強固に固定でき、且つ前記ケーシングが密閉状態となる、請求項１から４のいずれか一項に記載の履物製品。

【請求項９】

前記カバー（４）は第１の取付部（３１４）を備え、また前記ダクト（３）は第２の取付部（３４３）を備え、前記第１の取付部（３１４）と前記第２の取付部（３４３）とは協働するように配置されており、前記第１の取付部は前記カバー（４）の前記内面（３１４）に第１のネジ山（３１４）を含み、前記第２の取付部（２４３）は、前記開口部（３４３）の近傍において前記ダクト（３）の前記外面に配置される第２のネジ山（３４３）

を含み、これによって前記ダクト（３）上に前記カバー（４）を保持し、且つ前記ケーシング（３、４）が確実に密閉状態となる、請求項１から４のいずれか一項に記載の履物製品。

【請求項１０】

前記ダクト（３）は前記ソール（２１３）の前記穴部（１３２）よりもわずかに長く、且つ前記ソール（２１３）の外側よりもわずかに先に突出していることにより、前記第１の内側ネジ山（３１４）を有する前記カバー（４）を前記第２の外側ネジ山（３４３）を有する前記ダクト（３）へとねじ込むことができる、請求項９に記載の履物製品。

【請求項１１】

前記カバー（４）は、前記カバー（４）の前記内面に第１のネジ山（３１４）を有するリム（２０４）を備え、前記ソールの前記穴部の直径（１３２）が前記ダクトの前記開口部（１５３）の外径（２５３）よりもわずかに大きいことにより、前記ダクト（３）の前記外面に配置される前記第２のネジ山（３４３）へのねじ込み時に前記カバー（４）を収容できる、請求項９に記載の履物製品。

【請求項１２】

前記カバー（４）は、前記カバー（４）を前記ソール（１）に対して回転させる手段（１６４）であって、前記カバー（４）を回転させる手段（１６４）は、前記カバー（４）のねじ込み及び取り外しを容易にするように、ドライバ又はコインを挿入するために設けられるスロット（１６４）を含む、手段（１６４）を備える、請求項１から１１のいずれか一項に記載の履物製品。

【請求項１３】

－ 前記ダクト（３）は細長い円筒形状（１２３）であり、前記ソール（１）の前記穴部（２）もまた、前記ダクト（３）の形状に対応する円筒形状（１２２）であり、前記カバー（１２４）も同様であるか、

－ 又は前記ダクト（３）は細長い楕円形断面（２２３）であり、前記ソール（１）の前記穴部（２）もまた、前記ダクト（３）の断面に対応する楕円形断面（２２２）であり、前記カバー（２２４）も同様であるか、

－ 又は前記ダクト（３）は細長い長方形断面（３２３）であり、前記ソール（１）の前記穴部（２）もまた、前記ダクト（３）の断面に対応する長方形断面（３２２）であり、前記カバー（３２４）も同様であるか、

－ 又は前記ダクト（３）は細長い八角形断面（４２３）であり、前記ソール（１）の前記穴部（２）もまた、前記ダクト（３）の断面に対応する八角形断面（４２２）であり、前記カバー（４２４）も同様である、

請求項１から１２のいずれか一項に記載の履物製品。

【請求項１４】

情報又は物品を格納するための装置を備える履物製品（０）を製造する方法であって、前記方法は、

・前部（２０１）及び後部（１０１）を含むソール（１）を備える履物製品（０）を設ける工程と、

・前記履物製品（０）の前部（２００）又は後部（１００）上に開口する穴部（２）を形成する工程と、

・情報又は物品を格納することができるダクト（３）を備えるケーシング（３、４）を設ける工程であって、前記ダクト（３）は、閉鎖部（３５３）、及び前記ケーシング（３、４）が密閉状態となるように、前記ダクト（３）の前記開口部（１５３）を密閉するカバー（４）を装備した開口部（１５３）を含み、前記ケーシング（３、４）は前記穴部（２）に挿入するのに適した大きさである、工程と、

・前記穴部（２）に前記ダクト（３）を挿入し、前記ダクト（３）と前記ソール（１）とを恒久的に固定するのに適した、前記ダクト（３）と一体である繫止手段によって前記ソール（１）に前記ダクト（３）を固定する工程であって、

前記ダクト（３）に組み込まれた前記繫止手段（２３３）は、

a) 半月形状に形成され、前記ダクト (3) の前記開口部 (1 5 3) に向かって開口し、且つ前記ダクト (3) の前記閉鎖部 (3 5 3) に向かって中実状態になることにより、前記穴部 (2) に前記ダクト (3) を挿入しやすくし、且つ前記ダクト (3) がその後外れてしまうことを防止する、前記ダクト (3) の外面に設けられる突出部 (2 3 3)、

又はb) 前記ダクト (3) の前記開口部 (1 5 3) に指向することにより、前記穴部 (2) に前記ダクト (3) を挿入しやすくし、且つ前記ダクト (3) がその後外れてしまうことを防止する、前記ダクト (3) の前記外面に設けられる突刺部 (3 3 3) のうちのいずれかを備え、前記突出部 (2 3 3) 又は前記突刺部 (3 3 3) が、前記ダクト (3) を前記ソール (1) の前記穴部 (2) に繋止して前記ダクトと前記ソールとを恒久的に固定できるようにしている、工程と、

・前記ダクト (3) に前記カバー (4) を固定する工程とを含む、
方法。

【請求項 1 5】

・前記カバー (4) を前記ダクト (3) に固定する工程と、
・次いで前記穴部 (2) に前記ケーシング (3、4) を挿入することにより、前記カバー (4) が前記ダクト (3) と前記穴部 (2) の前記開口部とを閉鎖する工程とをさらに含む、

請求項 1 4 に記載の方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

第 1 の態様によれば、本発明は、情報又は物品を格納するための装置を備える履物製品に関する。第 2 の態様によれば、本発明は、格納装置を収容することができる履物製品を提案する。第 3 の態様によれば、本発明は、履物製品に挿入するのに適した情報又は物品を格納するための装置を備える、ケーシングを提案する。第 4 の態様によれば、本発明は履物製品を製造する方法を提案する。ここで言う「履物製品」とは、スポーツシューズ、サンダル、ブーツ又はビーチサンダルなど、あらゆる形式の靴（子供用、女性用、男性用）を意味していると理解されるものとする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 3】

先行技術によれば、外部からアクセス可能な格納モジュールのためのハウジングを備える履物製品が存在する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

特許文献 1 には、ソールと、ソールに組み込まれており、外枠にプラグインモジュールを収容し、且つこれを解放可能に保持するように意図された受け口とを備えるスポーツシューズが記載されており、このプラグインモジュールはバッテリーと、電気回路要素とを備える。特許文献 2 には、ハウジング要素が電子モジュール用に設けられ、履物製品の構造の外側からアクセス可能である履物製品の別の例が記載されており、前記履物製品は、取

り外し可能なカバー要素を有するケーシングをさらに備える。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

特許文献 3 には、請求項 1 の前文に記載の、情報又は物品を格納するための装置を備える履物製品が記載されている。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

特許文献 4 には、履物製品と、スポーツ履物製品を明るく照らすことができる方法とが開示されており、この履物製品は、履物製品のソールに取り外し可能に固定される活性化化学発光光源を含む。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

これらの構造体は、履物製品に収容することができ、且つソールに容易に取り付けることができる種々の装置によって一般に形成されている。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

しかしながら、格納装置を備えるこれらの既知の履物製品について批評されている 1 つの点として、汚れや水によってケーシングが劣化しないようにこれらを設計しておらず、またこれら自体が重く、かさばり、尚且つ不安定であるという事実を考慮することができる。格納構造体の場合、この種の装置の組立て及び分解には多くの時間を要する。また、物品を格納するためのこれらの装置は不安定であり、種々の要素、霜付き、又は高温に耐性がないため、これらの実装に関しても課題が生じている。とりわけ、時間が経つにつれて、これらの格納装置は（霜付き又は高温の場合）履物製品から容易に外れてしまう可能性があるか、或いは密閉状態を維持できなくなる。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

とりわけ、履物製品にしっかりと取り付けられていないか、又は完全に密閉状態とはならないある種の格納装置については、実装の点で困難が生じ、これによっていくつかの課題が発生している。

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0010
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0010】

また、情報又は物品を履物製品に格納するためのこれらの既知の装置は、子供でさえ比較的容易に開放することができる。

【手続補正11】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0011
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0011】
【特許文献1】国際公開第9311681号パンフレット
【特許文献2】米国特許出願公開第2007260421号明細書
【特許文献3】米国特許第1751069号明細書
【特許文献4】米国特許第6050007号明細書

【手続補正12】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0012
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0012】

したがって、先行技術において直面している欠点を克服することを最大限可能にするシステムが必要であることは明らかである。

【手続補正13】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0013
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0013】

本発明の1つの目的は、情報又は物品を格納するための装置を備える履物製品を提供することである。

【手続補正14】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0014
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0014】

本発明は、以下のいくつかの目的を有する。

- ー 特定の瞬間に危険な状態にあるか、又は重要な情報を伝達することができない人（幼い子供、障害のある人、事故に巻き込まれたことで記憶喪失の人、身元不明の人など）を支援する
- ー 履物を着用している人が上記過程において、彼ら（幼い子供、障害のある人など）を支援できない場合に、2人の大人によるアイテム及び情報のやり取りを可能にする
- ー 不測の事態から身を守る（これを抑止する）